

# 全難聴女性部だより 第50号

令和5年8月21日発行 発行人：主藤京子 編集：事務局



## 残暑お見舞い 申しあげます



ご挨拶 部長 主藤 京子

今年は梅雨明け前から猛暑が続き、朝夕の気温が高いことから、「適切にクーラーを使う」「こまめな水分補給」が必要ですが、全難聴女性部員の皆様には塩分も補給していただき熱中症を予防しましょう。

令和5年度の役員会・県部長会及び定期総会が7月2日（日）に東京都において開催されました。開催にあたり認定 NPO 法人東京都中途失聴・難聴者協会の宇田川理事長はじめ、明田女性部長、女性部員の皆様には多大なご協力いただき、誠にありがとうございました。宇田川理事長におかれましてはご多忙のなか時間の調整をし、ご臨席を賜りました。心より厚くお礼を申し上げます。

会場の手配や下見は東京中難協と連絡を密にしながら進めました。当日の会議準備は朝早くから明田様と女性部員の皆様が機材を運搬してくださいました。ヒアリンググループの設置、パソコン筆記通訳の用意、会議に添った準備や前夜の楽しい懇親会など様々な場面で女性部員の皆様の「朗らかで丁寧な働き」は宇田川理事長の挨拶「全難聴が続いてこられたのは屋台骨である女性会員の存在が大きく、その支えで前進できた」と、まさにそのお言葉通りの印象を受けました。また開催地が今は亡き初代全難聴女性部長の名倉様の地元である事にも考え深いものがあります。

日本は現在超高齢化社会です。どこの協会も同じですが、今まで参加していた部員が歳を取り動けない。例会に参加できない。集まらないから例会が開けないとなれば、活動が低下し、窓口や休部となります。そんな中少人数でも女性部を存続する。先駆者たちの思いを受け止め活動を頑張っている部があると知りました。今年は原点に戻り女性部の存在意義を証明し活性化に繋げていく年にしたいと考えます。おりしも今年は役員改選があり新役員体制でのスタートです。新たに役員一同努力を重ねてまいります。今後も全難聴女性部の活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

# 令和5年度役員会・県部長会議・総会 報告

令和5年度会議は、認定NPO法人東京都中途失聴・難聴者協会女性部のご協力で無事開催することができました。

- 【開催日時】 令和5年7月2日（日）
- 【役員会】 10：00～12：00 県部長会議：13：00～15：05
- 【総会】 15：20～16：23
- 【会場】 東京都大田区産業プラザP10 6階D会議室
- 【情報保障】 パソコン要約筆記、手話通訳
- 【協力】 東京中難協事務局 東京女性部 部員5名



## 令和5年度役員会

出席者：役員総数8人中、7人

- ①部長加藤千津子      ②副部長主藤京子      ③事務局長佐藤緑
- ④事務次長片山ひろみ      ⑤会計磯島都子      ⑥広報担当庄司美絵      ⑦監事高田郁代

欠席者：相談役永末淑子



開催前に、認定NPO法人東京都中途失聴・難聴者協会  
 ◀宇田川芳江新理事長よりご挨拶を賜りました。



## 議題

議題1 令和4年度活動報告について 議案書通り  
 女性部総会までの各地域変更は、下記の通り。（敬称略）

No	地域	変更前	変更後
1	埼玉県	磯島 都子（窓口）	鈴木 亜妃子（窓口）
2	長野県	中野 久仁子（窓口）	太田 友枝（県部長）
3	岐阜県	加藤 千津子（県部長）	吉田 智恵（県部長）
4	東海B	加藤 千津子（委員長）	吉田 智恵（委員長）
5	近畿B	橋川 みえり（委員長）	黒瀬 由紀子（委員長）
6	大阪府	橋川 みえり（部長）	黒瀬 由紀子（委員長）

- 議題2 令和4年度決算報告について 議案書の通り。
- 議題3 令和4年度予算について 議案書の通り。
- 議題4 秋田県福祉大会バザーについて  
 担当事務局長。バザー収益が女性部活動を支える。  
 今後役員会で相談。



## 議題5 役員改選について

【今総会で退任される役員】庄司美絵、高田郁代、永末淑子

【新任役員】 鈴木亜妃子、飯島サダ

【令和5年度 役員体制（案）】

◆部長 主藤京子 ◆副部長 片山ひろみ ◆事務局長 佐藤緑

◆事務次長 片山ひろみ（兼務）◆広報担当 事務局に移管

◆会計担当 鈴木亜妃子 ◆監事 磯島都子、飯島サダ ◆相談役 加藤千津子

※決を採ったところ、役員改選案は全員一致で承認された。



## 議題6 女性部のない部の扱いについて ほか

①新年度に入ってから全難聴加盟協会への女性部PRについて

全難聴理事会で「女性部の必要性や目標、目的」を提出するよう提案があった。今後役員会で文面を相談、加盟協会へのPRにつなげる。

②埼玉県窓口扱いについて

埼玉県女性部消滅後、長らく磯島さんが窓口ながら、慰留を受け長らく会計を担当された。後任鈴木さんの今後の活躍と、女性部復活に期待をかけた。

③近畿ブロックの窓口について

事務局担当が資料を京都市に送り、窓口担当からは色々ご質問をいただいている。全難聴女性部としては、各ブロックの課題はブロックで解決していただきたい。ただし京都市には、今後の女性部立ち上げを強く期待する。

④ブロック主管での女性部の集い&研修会について

近畿ブロック女性部は、集いの主管を、京都府協会で行う。府の助成事業として高年部と合同で「高年・女性の集い」として企画。全難聴女性部が主催、助成金を支給する場合は、「研修会」の名称を必ず入れ、報告書提出などの条件がある。企画通り「集い」の名称のみで開催するため、対象外となることを確認した。

## 議題7 全難聴女性部だよりについて

事務局2人で話し合っって編集案をメーリングリストに上げる。

## 議題8 次期会期と開催地

茨城開催なら1日で終わらせ、次年度は関東以外でお願いしたい。

岐阜県が平成24年度に開催地を依頼されたときの経験をお聞きした。

## 令和5年度県部長会議

県部長数： 11 団体

出席部長： 8 団体 ①東京都②茨城県③横浜市④川崎市⑤岐阜県（代理）  
⑥大阪府⑦大阪市⑧京都府

表決委任： 2 団体 ①長野県②奈良県 欠席： 1 団体 ①福岡市

## 議題

### 議題1 バザー開催について

役員会と内容が重なるが、初めて聞く人にもわかるように説明。

### 議題2 次期会期と開催地（予定）

茨城県土浦、つくば近辺の予定としていたが、関東ブロック圏の協会及び茨城県の負担を考慮し、令和6年度は京都府も打診することとした。





→会議終了後に、京都府開催が確定。日程は6月末で会議は東京と同様、1日開催を予定。6月を予定するのは、7月は祇園祭で宿泊等が困難となるため。各地域の要約筆記派遣の現状について、意見交換もした。

議題3 その他 活動報告から、出席県部長の報告



### 令和5年度第34回通常総会



県部長数：11団体

出席部長：8団体 ①東京都②茨城県③横浜市④川崎市⑤岐阜県  
(代理)⑥大阪府⑦大阪市⑧京都府

役員：2名 ①磯島都子(会計)、②庄司美絵(広報担当)

書面表決：2団体 ①長野県②奈良県

議長：渡辺江美さん(東京協会女性部員)

第1号議案 令和4年度総括報告(案)賛成多数で承認された。

第2号議案 令和4年度決算報告(案)賛成多数で承認された。

第3号議案 令和4年度監査報告 監査の結果、決算報告が適正であると報告した。

資料が輪転機印刷のため、今後は読みやすい字体等に留意する。

監査報告の署名について、今後手書きか、従来のPC入力か、また押印の必要について今後検討することが指摘された。

第4号議案 令和5年度事業方針(案)

第5号議案 令和5年度予算(案)

第6号議案 役員改選(報告)

第4号議案以降は役員会の決定事項なので報告のみだが、第4、5号議案「(案)」とあるため、採決の必要があると誤解されやすい。今後、役員会で相談、誤解を受けないような書類作成を心がける。



### 開催地としてご挨拶

#### 東京都中途失聴・難聴者協会 女性部長 明田美奈子

東京都女性部長を担ってから初めて「全難聴女性部県部長会議・総会」の開催地を承りました。7月2日(日)の当日まで部屋の確保や前日の大雨警報で天候の心配と不安の日々でしたが、全てが余計な危惧でした。

地方にお住まいの役員の皆様には、遠方をお越しいただいただけでなく、2日間の会議を1日で行うハードな計画に不満もおっしゃらず、にこやかに再会を喜んでいただき嬉しく思いました。

開催地大田区在住部員は会場探しを始め、お弁当の予約から押し花をあしらった手作りの団扇をお土産に奮闘してくれ、東京女性部員3人が自費で前日ホテルに宿泊、交流会にも参加、当日は早朝より部員5人がヒアリンググループの運搬、設定、終了後は返送の手続き、片づけなど積極的に協力してくれました。

私は口先だけの部長ですが、皆さまのお陰で何事もなくスムーズに開催できたことは部長冥利につき、大変ありがたく思いました。

当初より女性部を立上げ、尽力された全難女性部初代部長の故名倉順子さんは大田区の方です。地元での開催を天国から喜んでいただけたのでないでしょうか。

全難女性部は歴史のある大事な部と伺っています。窓口でなく、部員が1人しかいなくても、女性部として残ってほしいと切に願っています。

皆さまのご健康とご活躍を願って私の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。



東京都の女性部の皆様から、心のこもった押し花の団扇を頂戴しました。



※全難聴婦人部は平成元年に設立。初代部長は河合弘子様（滋賀県、平成10年まで5期）。後任の部長が名倉順子様。名倉部長任期中の平成12年に、「婦人部」から「女性部」と改称しています。（全難聴女性部事務局）

## 観光報告 in 東京 <銀座・歌舞伎座>

2023年7月1日（土）

お昼前に品川駅で皆が集合し、小雨が降ったり止んだりの中、銀座へと繰り出しました。都会の雰囲気味わいながらの散歩の後、歌舞伎座内のギャラリーにあるお店でゆっくりとランチタイムのひと時をたのしみました。店内は個室で難聴でも気にせずおしゃべりができました。（手話と筆談もありで）

歌舞伎座の外観は重厚感も漂っていましたが、中も歌舞伎役者の写真での展示紹介で、そこでしか味わえない独特の雰囲気に浸れました。

歌舞伎座正面。昔都電が通っていた名残も。 横からみた歌舞伎座 歌舞伎座ギャラリー





ランチは「寿月堂 銀座歌舞伎座店」で海苔とシーフードのサンドイッチ、グリーンティー抹茶のエクレアとほうじ茶。前監事の塚本さん、川崎市部長伊藤さんも参加されました。

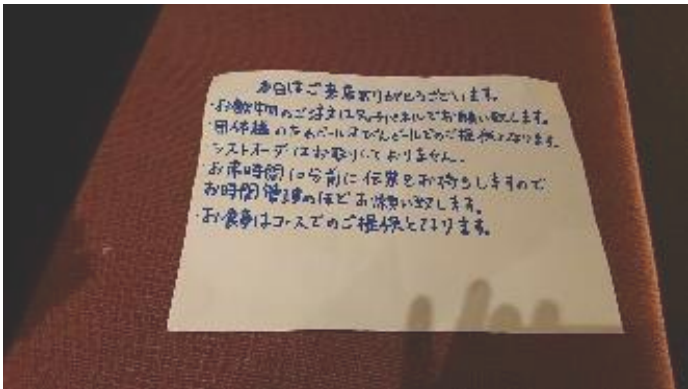


ランチの後、歌舞伎座5階にある庭園で。ちょうどつかの間の雨上がりでした。庭園のベンチに腰かけ、話に花が咲きました。

歌舞伎座隣、「銀座文明堂」。「カステラ1番電話は2番、3時のおやつは文明堂♪」  
 コマーシャルの通り、本当に3時頃に喫茶タイムを始めました。ここでも積もる話は尽きず、コーヒーや紅茶、スイーツを楽しみました。



夜は、大田区蒲田に移動。蒲田駅近くの和食店で、東京中難協女性部の皆様と交流しました。店員さんが、宴会開始前の案内を、あらかじめ紙に書いてくれました。



## 令和5年度 役員ご挨拶

### ★部長・横浜市部長：主藤 京子（すどう きょうこ）

こんなに早く女性部長を拝命するとは思っておりませんでした。全難聴女性部の歴史を鑑みて、歴代の女性部長の方々のたゆみない忍耐と努力を思い、託されたものを守り、それを生かせるようにして次の方に託す。この重責を痛感しております。女性部継続のため、仲間と力を合わせこの難局を乗り越える所存です。皆さまご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

### ★副部長・事務次長・京都府部長：片山 ひろみ（かたやま ひろみ）

昨年度までと同様に事務次長、新たに副部長も加わりました。

女性部の長く誇れる歴史にも触れた総会時の宇田川理事長からのご挨拶に、継続していく意義や大切さを教わった気がしています。まとまりの良い女性部なので、今後も頑張りたい所存です。

どうかよろしくお願いいたします。

### ★事務局長・茨城県部長：佐藤 緑（さとう みどり）

2期目となりました。2年前と同じく皆様の優しさに救われております。いつまで何ができるかわかりませぬが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

※今年度より、広報担当は事務局に移管しました。

### ★会計・埼玉県窓口：鈴木 亜妃子（すすき あきこ）

新しく会計担当に選出されました、埼玉の鈴木です。

全難聴女性部は、まだまだ分からないことが沢山あります。こんな私が会計担当としてお役に立てるのかどうか不安ですが、前会計担当からご指導を受け土台が出来るように頑張りたいと思います。

皆様のご指導、ご協力をいただき微力ながら頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

### ★監事・埼玉県窓口：磯島 都子（いそじま みやこ）

長らく会計担当（当初は監査2年）をしてきました。

今期から監事として役員の皆さまと共に活動していく予定です。役員の中では最古参ですが、女性部も長い歴史を刻んで今があります。先輩方の努力は無駄には出来ませんね。また、年輪が刻まれるほど仲間が増え、元気もいただけます。機器（パソコン・スマホ）などの流れが早い時代ですが、それに対応できる活動をと願っています。大して力はありませんが、役員の方たちと心をあわせ、更に歴史を刻んで参りたいと思いますので今後ともよろしくお願い致します。



★監事・横浜市：飯島 サダ（いいじま さだ）

この度、監事としての役員を承りました飯島です。

平成 29 年に福岡市で全難聴女性部役員会議・県部長会議が開催されました。私は、当時は広報部長として全難聴機関誌「女性部のページ」を担当しており、これを最後に退任しております。ここにきてまさか役が違うといえど 2 度目の役員を引き受けるにあたり年齢的にも身体的にも無理があると考えましたが頑張る所存です。ご迷惑をおかけするかもしれませんがご協力の程、どうぞ宜しくお願い致します。

★相談役・東海ブロック長：加藤 千津子（かとう ちずこ）

この度、令和 4 年度をもって部長を主藤さんにバトンタッチしました。

在任中は、皆様にご理解、ご協力をいただきまして、無事役目を終えることができました。また、全難聴女性部長、理事と、貴重な体験をさせていただき一生の宝物となりました。皆さまに感謝と共にお礼申し上げます。

今後は、相談役として、微力ではありますが、女性部を陰から支えていければと思っています。女性部はなくては組織です。今後とも、よろしくお願ひいたします。

退任ご挨拶



★監事・大阪市部長：高田 郁代（たかだ いくよ）

東京で開催されました第 34 回定期総会で、役員（監事）を退任いたしました。自ら望んだ退任ですので、ほっとしつつも心のどこかで寂しさを感じていました。この寂しさは何処からくるのか？

女性部の部長になってはいましたが全難聴女性部の活動に関心はなく、毎年の県部長会議は会場が近ければ出席するだけでした。部長になって 5 年目、全難聴女性部の役員に私の名前が上がっていることが耳に入ってきました。

その頃は母の介護の真最中。これは困ったことになった、断れないまでもできるだけしんどくない役にしなければと、事情を説明するために開催地の札幌に行きました。当初は会計に任じられる予定だったようですが、事情を聞き入れていただき監査を務めることになりました。2015 年 7 月のことです。

役員の方たちとの面識はほとんどなく、ML（全難聴女性部役員会メーリングリスト）も知らなくて恐る恐る役員を引き受けた私ですが永末部長、加藤事務局長、会計担当の磯島さん、監査の先輩塚本さんや先輩役員の方々に助けられ、また ML をやり取りするうちに役員会にだんだんと馴染んでいきました。会議では真剣に議題に取り組み充実感がありました。また前後の食事会やホテルの朝食での会話が気楽でとても楽しいのです。いつの頃からか女性部の一連の会議や、全国福祉大会のバザーの準備と店番など、年に 2 度の対面の機会を心待ちするようになっていました。

退任すれば会議で感じる充実感や役員の方々にお会いする楽しみはなくなってしまいますが、夫の大病や私自身の年齢が退任の決意を固いものにし、寂しさを振り切ることができ



ました。

恐る恐る引き受けた役員でしたが、開放的で親しみやすい役員会は、その活動のなかで呑気者の私を成長させてくれた場所でもありました。決して忘れることのない貴重な8年間で。今は役員になって良かったという気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。全難聴女性部のいっそうの御活躍と役員の皆様の御健康を祈っております。

### ★広報部・兵庫県窓口：庄司 美絵（しょうじ よしえ）



この第34回定期総会で、広報担当を退任いたしました。

今から12年前（2010年）に、兵庫県難聴者福祉協会女性部が10年ぶりに復活しました。その後、近畿ブロック女性委員会に加わり、先輩にイロハを教えてもらいながらもついていだけで精一杯でした。2015年夏にようやく全難聴女性部デビュー。永末部長から事務局次長を引き受けて貰えますか？と打診あり、正直迷いました。最年少で2年間務まるのだろうか。同年代は、仕事持ちや子育てのママ達が多く、新たな企画にチャレンジしてみましたが、結局何一つ果たせませんでした（泣）。

女性部組織に慣れた頃の2017年から広報担当。前担当から根気がいるよと言われていたので、覚悟しました。年4回「女性部のページ」ご寄稿を全国の女性たちをお願いするのが大変でした。ただ原稿をご投稿下さった方と直接お会い出来なかったのが心残りです。

毎年の定期総会やその後の観光と、各福祉大会に参加するのが楽しみでした。女性部バザーは売り上げが大事、と聞いたので、参加者の皆さんに声がけしたり、知人に無理やり買ってもらったことも（苦笑）。

いろんな意見とぶつかったり、コミュニケーションが上手くいかなかったり、たくさんありました。また先輩たちのおかげで、よい経験をさせてもらいました。本当にどうも有難うございました。

総会などの留守中、主人には迷惑かけっぱなしでしたが、同障者としての理解が大きかったと思います。本当にありがとうございましたとお礼を言いたいです。

役員を降りるのは返す返すも残念ですが、福祉大会や女性部イベントで、再会と思っております。全難聴女性部のご発展とご活躍をお祈りいたします。



### ★相談役・福岡市部長：永末 淑子（ながすえ よしこ）

全難聴女性部長を4期8年、令和元年度より相談役として2期4年勤められました。



退任された役員の皆様は、長きにわたり女性部の発展にご尽力されました。今の女性部があるのは皆様のおかげです。ありがとうございました。そしてお疲れさまでした。

## 全難聴福祉大会 バザーへのご協力依頼

事務局だより



11月25日（土）～26日（日）に予定される  
「第27回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 美の国あきた」  
全難聴女性部はバザーを開催します。

- ① バザー開催日程 11月25日（土） 10:00～16:30  
11月26日（日） 9:00～14:30
- ② 場所 秋田市にぎわい交流館AU（あう）2階アートギャラリー
- ③ 売上金について 女性部活動の資金として大切に活用します。  
皆様の安全を守りつつ、多くのご来店をお待ちしています。

【全国の皆様からの、商品ご提供をお願い申し上げます】

対象外…食品、割れ物、重すぎる物、使用済み、転売禁止商品

（注）バザー品を送る際、価格も記入して送ってください。

あらかじめ値札をつけてくださると、助かります。

個人様、団体様とも、事前に事務局までお知らせください。

11月24日（金） 14時～16時必着です。

（昨今の輸送事情もあり、ご送付の計画はお早めをお願い申し上げます）

※送り状の備考欄に「全難聴女性部バザー用品」と明記ください。

送付先住所：

〒010-0001 秋田市中通1丁目4-1

秋田市にぎわい交流館AU 2階アート工房2 気付

全難聴・女性部 TEL 090-7848-0711

ご意見、ご要望がありましたら、下記までお知らせください。

事務局長：佐藤 緑 FAX：03-3889-1031

Eメール：[tori72520@gmail.com](mailto:tori72520@gmail.com)



編集後記



今年の夏は、例年にも増した酷暑で、しかも連日となり長く続く傾向にありました。年々、体力の衰えを実感している身としましては、秋風の到来が待ち遠しくてなりません。しかしながら、全難聴女性部の役員会・県部長会議・総会が東京都で開催となった時、皆が元気一杯で会話に花が咲きました。

「これが難聴者の協会？」と、信じられない会話のキャッチボールと満面の笑みに驚くばかりでした。明るい仲間たちと共に、今後も頑張っていくと意欲が湧きおこる良い刺激がもらえましたし、だよりを編集しながら楽しかった場面が思い浮かんできました。

☆ 事務次長：片山ひろみ ☆